



Liberal & Democratic

vol.020

# 自由民主党 蒲郡市議団通信



団 長

あおやま よしあき

青山 義明

令和4年度自由民主党蒲郡市議団団長を拝命いたしました蒲郡市議会議員の青山義明です。

しかしながら、昨年度団長の竹内滋泰議員と幹事長の喚田孝博議員の2名から公明党市議団・無会派を除く15名で大同団結し、自由民主党蒲郡市議団を解団して新しい会派を作りたいと申し出がありました。我々はそれを断り、喚田孝博議員・竹内滋泰議員2名から退団届が出され受理しました。

しかし、新たに市政クラブの藤田裕喜議員が自由民主党蒲郡市議団に入団され、2名減1名増の6人体制になりました。その後、喚田孝博議員・竹内滋泰議員と他2名(稲吉・鎌田議員)4名から離党届が自由民主党蒲郡市支部に提出され受理されました。今後は自由民主党蒲郡市議団6名の最大会派が1枚岩となり蒲郡の発展のため頑張ってもらいます。今後とも叱咤激励の程よろしくお願ひ申し上げます。

一般質問動画



幹事長

おおば やすのり

大場 康議

### 〈市民病院の現状と新棟建設〉

市民病院の経営状況と新棟建設について令和2年からのコロナ禍において病院経営は国庫の補助金を含め2年度は5億2963万円、3年度は12億2204万円の黒字決算が見込まれます。市民病院ではコロナの初期感染時において発熱外来運営、PCR検査導入、感染症患者の入院受け入れ等でリスクがありながらも他の公立病院にくらべ早期対応したことの結果であったと思います。今年度から始まる新棟建設は令和4年度に基本計画と基本設計に着手、5年度実施設計、6年度に工事着手の予定であり、場所は病院敷地内を想定しています。今年度の医師数は75名となり、過去最少であった37名の時期の2倍に充足されました。市は高齢化で医療需要が高まることを見据え、外来診療スペース拡充、救急外来の機能強化、再生医療の拠点整備、医療の高度化、災害や大規模感染症対応すべく新棟建設を計画しております。

今後の取り組みとしては、新棟建設と並行して、災害拠点病院指定要件を念頭にハード、ソフト両面を考慮した基本計画の策定をすすめております。

一般質問動画



政調会長

おおすか はやし

大須賀 林

国には少子化対策担当大臣がいるが、市には少子化対策の担当はない。本市における近年の人口減少は自然死の数に新生児数が追いつかず、人口減少に拍車をかけている。このままいけば社会的な仕組みである医療、年金、介護をはじめ自治体のサービス自体が崩壊してしまいかねない。年代別人口数をみれば一歳児の人数がすでに400人台となっており、年々少なくなりつつある。その原因には晩婚化、未婚化、出生数の低下等あるが喫緊の問題として、国の政策をただ待つのではなく、最も住民に近い市が積極的に少子化対策を進めるべきである。今後もずるずると人口減少が進むようであれば、そのつけは末端の行政機関に必ず現れるに違いない。市民と力を合わせ前に進んでほしい。

一般質問動画



総務会長

すずき まさひろ

鈴木 将浩

蒲郡市では生徒全員へのタブレット配布、電子黒板機能付きプロジェクター導入、電子教科書の一部導入などの環境整備が進むなか、6月定例会では「ICT教育」について取り上げました。

学校現場ではプログラミング教育・ICT機器導入など新しい対応が迫られるなか、教育委員会や先生方が様々な取り組みをいただいています。一方で、学校・先生によってICT機器の使用頻度に差があったり、新型コロナによる欠席・休校時において家庭での活用が十分ではなかったり、まだ改善すべき点があるのが現状です。ICT機器の積極活用は多くの懸念事項もありますが、個人的にはICT教育を蒲郡市で今一歩大きく進めていただきたいと考えています。

一般質問動画



おおむかい

まさよし

大向 正義

自民党市議団総会において当時の竹内滋泰団長と喚田孝博幹事長が、「自民党市議団を解団して、今枝衆議院議員を支援する15人の会派をつくる。自由クラブの代表と市政クラブの代表からは了解を取っている」と提案されました。

私たちは、「自民党蒲郡市議団は公党なので、考えが違う他の会派の人たちと会派はつけれない。他の会派の方々が、自民党市議団に入らば歓迎する。」という理由で反対しました。

その結果2名の方は、退団して市政クラブに入りました。この方々は、自民党蒲郡市議団在籍・自民党公認で蒲郡市議会選挙に立候補して当選されたので、今回の行動は、投票してくれた市民や後援者に対する裏切り行為ではないでしょうか。

一般質問動画



ふじた

ひろき

藤田 裕喜

私は市民のみなさまにとって、少しでも身近な相談相手でありたいと考え、自分の携帯電話の番号を公開し、24時間365日いつでもお電話をお受けしています。いつでも、どんなご相談でも構いません。お困りのことなどございましたら、遠慮なくお知らせください(番号は090-1745-0783です)。

また、現在、小さな子どもの育児真っ最中です。学校や保育園、子育てのことで、ご相談などございましたら、お気軽にお知らせいただければと思います。

なお、担当は三谷地区ではありませんが、竹島小学校の出身でもありますので、地域のお困りごとについてもぜひお声かけいただければありがたいです。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

一般質問動画

